

わくわく未来 CAN 個人情報保護への取り組みについて

特定非営利活動法人 ワークス わくわく

【指針】

わくわく未来 CAN(放課後等デイサービス、相談事業部) において、利用者及びその家族について、円滑に介護サービスを提供するために正当な理由(生命や身体等に危機があるなど)がある場合を除き、契約中及び契約終了後も適切な個人情報保護に努めます。

【適用範囲】

- ① 児童福祉法に基づく「放課後等デイサービス」=わくわく未来 CAN2/「指定障害児相談事業」わくわく未来 CAN 相談事業部
 - ② 障害者総合支援法に基づく「指定特定相談事業」わくわく未来 CAN 相談事業部
- それぞれで契約している利用者およびご家庭を個人情報保護の範囲とします。

1. 個人情報を使う原則

わくわく未来 CAN 事業部は、ご利用者(ご本人およびご家族)の個人情報について、関係法令・横浜市条例および、法人の職業倫理にしたがって、安全かつ適切に取り扱い、従業員に最低年一回個人情報の取扱いについての研修を行っております。

2. 個人情報を使う目的

ご利用者に対し、円滑にサービスを提供するため、以下の場合には、個人情報(ご利用者の氏名・性別・生年月日・住所・電話 FAX 番号、ご家族およびご連絡先になっている方の氏名・住所・電話 FAX 番号、緊急連絡先など)を利用します。

- (1) 相談支援事業=ご本人がかかわるすべての関係機関との連絡調整
- (2) 放課後等デイサービス=ご本人がかかわるすべての関係機関との連絡調整
- (3) 基幹相談支援センター、2次相談事業所との支援会議

使用については、必要に応じてご本人・ご家族などの承諾を得たうえで、ご本人の最善の利益のために、利用します。

3. 適正で安全な管理について

適正な管理=利用目的に従い、個人データを正確で最新の内容に保ちます。なお、書類の保管は5年間とし、本人の請求に応じ、閲覧ができますこととします。

安全な管理=コンピュータ・個人ファイルは、技術的・組織的な安全保護措置を講じます。書面で入手したデータ以外の個人情報も、同様に取り扱いします。

- * 取扱基準：個人情報を保護する目的を達成するために利用を限定します。
- * 個人情報については、パソコン本体への保存を禁止しています。
- * 在宅勤務に必要な記憶媒体については、担当理事の許可と管理台帳への記入によって管理します。
- * 事業所内のパソコンについては、不要な持ち出しと盗難を防止するために、一台ごとに暗証番号によるセキュリティケーブルをつけています。

4. 個人情報の開示、訂正、利用停止の請求について

当事業所が扱う個人データについて、ご利用者本人から開示・訂正・利用停止のご請求があった場合は、速やかに対応します

5. 苦情について

苦情が寄せられた場合は、誠意をもって速やかに対応します。

お問い合わせ:理事長 飯塚 陵子 045-303-2080

(年未年始を除く 平日9:00~17:00)

なお、わくわく未来 CAN 事業において、担当理事 勝俣恵子 が個人情報の取扱基準を定め、適切な教育・指導・監督を行います。情報の漏洩が発覚した場合には、速やかに臨時理事会にて最善の策を講ずることとし、その結果を横浜市こども青少年局／健康福祉局へ「重大事故」として報告します。

以上は、「横浜市個人情報の保護に関する条例」(2020年度改訂)をもとに、わくわく未来CAN全体バージョンとして作成しています。

特定非営利活動法人 ワーカーズ わくわく
横浜市瀬谷区南台1-17-3
代表電話045-303-2080
わくわく未来 CAN
横浜市瀬谷区東野台2-4
直通電話045-303-6161

実施： 2008年4月1日

(2009年~2016年度改訂は略)

改訂： 2017年4月 1日

改訂： 2018年3月24日

改訂： 2019年1月30日

全面改訂： 2021年3月31日